

第 5 回宇宙安全保障部会 議事要旨

1. 日時

平成 27 年 6 月 23 日（火） 10:00～11:30

2. 場所

内閣府宇宙戦略室大会議室

3. 出席者

(1) 委員

中須賀部会長、片岡部会長代理、折木委員、久保委員、白坂委員、名和委員、
山川委員

(2) 事務局

小宮宇宙戦略室長、頓宮宇宙戦略室参事官、内丸宇宙戦略室参事官、
守山宇宙戦略室参事官

4. 議事要旨

工程表改訂に向けた中間とりまとめ(案)について

事務局から、工程表改訂に向けた宇宙政策委員会の中間とりまとめ(案)について説明を行った。当該説明を踏まえ、委員から以下のような意見等があった。(以下、○意見等、●事務局等の回答)

- 衛星リモートセンシング画像の政府による優先使用についても検討する必要があるのではないかと。
- リモートセンシングポリシーの議論の中で、アンカーテナンシーなどの観点も含めて検討する。
- 宇宙システム全体の抗たん性強化に係る議論を推進するために、SSA-TTX の他、米国等が実施している各種演習を調査し、参考にするべきである。
- 宇宙システムを使った国境離島監視についても検討するべきではないかと。
- 海洋状況把握(MDA)の議論の中で考慮していくことになるかと考える。
- 宇宙とサイバーの関わり方について明確にすべきである。宇宙システム全体の抗たん性強化の議論においても、宇宙ネットワークシステムにおけるサイバーセキュリティの視点を入れるべきである。

本日の宇宙安全保障部会の議論を踏まえ、中間取りまとめの内容について、宇宙政策委員会に提案していくこととなった。

以上